（財　務　省　所　管）

2　地震再保険特別会計

この会計は、「地震保険に関する法律」（昭41法73）に基づいて保険会社等が行う地震保険に対する政府の地震再保険事業に関する経理を明確にするため、「特別会計に関する法律」（平19法23）第2条第1項第2号の規定により設置されたものである。

（Ⅰ）　歳入歳出決算の概要

（単位　千円）

歳入	
再保険料収入	85,679,271
雑収入	33,055,204
計	118,734,475

歳出	
再保険費	2,239,208
事務取扱費	66,212
予備費	—
計	2,305,420

積立金として積み立てる額	116,429,055

（歳　　入）

令和7年度における歳入予算額は　117,427,430千円
である。

この予算額に対し

収納済歳入額は　118,734,475千円
であって、差引き　1,307,045千円
の増加となった。これは元受純保険料が予定より多かったので、再保険料収入が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

（単位　千円）

項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合（%）
再保険料収入	83,975,465	85,679,271	1,703,806	102
雑収入	33,451,965	33,055,204	△　396,760	98
計	117,427,430	118,734,475	1,307,045	101

（歳　　出）

令和7年度における歳出予算現額は

歳出予算額　117,427,430千円
である。

この予算現額に対し

支出済歳出額は　2,305,420千円

不用額は　115,122,009千円

であって、不用額は、再保険費において、再保険金の支払請求が少なかったので、再保険金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

（単位　千円）

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不　用　額	歳出予算現額に対する支出済歳出額の割合　（%）
再　保　険　費	117,332,856	117,332,856	2,239,208	—	115,093,647	1
事　務　取　扱　費	94,074	94,074	66,212	—	27,861	70
予　備　費	500	500	—	—	500	—
計	117,427,430	117,427,430	2,305,420	—	115,122,009	1

（Ⅱ）　経費の概要及び事業実績

（1）　本年度における地震保険契約状況及び再保険料の収入実績等を示せば、次のとおりである。

（単位　件数　千件
金額　千円）

区　分	年度末契約件数	年度末保険契約金額	元受純保険料	収納済再保険料	年度末未収再保険料
月　掛	1,747	17,172,298,096	23,873,899	7,162,169	1,210,497
年　掛	20,259	215,577,124,447	261,723,672	78,517,101	15,741,653
計	22,007	232,749,422,543	285,597,571	85,679,271	16,952,150

（2）　令和３年度から令和７年度までの各年度における地震保険契約状況及び再保険料の収入実績等を示せば、次のとおりである。

（単位　件数　千件
金額　千円）

区　分	3　年　度	4　年　度	5　年　度	6　年　度	7　年　度
年度末契約件数	20,804	21,215	21,485	21,798	22,007
年度末保険契約金額	202,415,533,263	210,163,650,334	217,025,009,630	224,936,169,024	232,749,422,543
元受純保険料	252,072,706	262,658,986	269,763,679	278,326,274	285,597,571
収納済再保険料	75,581,300	78,797,695	80,929,103	83,497,882	85,679,271
年度末未収再保険料	15,264,017	15,567,600	16,081,824	16,524,270	16,952,150

損　　益　　計　　算　　書

損					利				
科　　目	前年度決算額（千円）	7年度決算額（千円）	比較増△減額（千円）	備　　考	科　　目	前年度決算額（千円）	7年度決算額（千円）	比較増△減額（千円）	備　　考
再保険金	4,298,713	2,239,208	△ 2,059,505	再保険金の支払請求が少なかったため	再保険料	83,940,328	86,107,152	2,166,823	元受純保険料が多かったため
事務取扱費	66,803	66,212	△ 591		利子収入	30,156,991	33,055,204	2,898,213	預託金残高が増加したこと等のため
責任準備金繰入	109,731,802	116,856,935	7,125,133		雑収入	0	—	△ 0	
合　　計	114,097,320	119,162,356	5,065,036		合　　計	114,097,320	119,162,356	5,065,036	

貸　　借　　対　　照　　表

借					貸				
科　　目	前年度末決算額（千円）	7年度末決算額（千円）	比較増△減額（千円）	備　　考	科　　目	前年度末決算額（千円）	7年度末決算額（千円）	比較増△減額（千円）	備　　考
現金預金	2,189,294,230	2,305,723,285	116,429,055	決算上の剰余金が発生したため	責任準備金	2,205,818,500	2,322,675,436	116,856,935	決算上の剰余金が発生したこと等のため
未収金	16,524,270	16,952,150	427,880						
合　　計	2,205,818,500	2,322,675,436	116,856,935		合　　計	2,205,818,500	2,322,675,436	116,856,935	